

## スポーツと学業の両立支援

# 強化指定部13団体 八戸学院大が認定

**八戸** 八戸学院大学は7日、スポーツと学業の両立を支援する「強化指定部」に本年度認定した13団体の壮行会を学内で行った。各部の代表者たちは大学側のサポートに感謝するとともに、今季の活躍を誓った。

同大は、大学スポーツの振興や人材育成などを目的とする大学スポーツ協会（UNIVAS）に本県で唯一加盟し、学内にスポーツ局（局長・法官新一学校法人光星学院理事長）を設置。県内外の大会で活躍が期待される部を強化指定部に指定して学業面や資金面で支援を行っている。本年度は学内で活動する部・サークル27団体の



強化指定部の認定証を受け取った各部の代表者

うち、硬式野球部、自転車競技部、スピードスケート部などが認定を受けた。

壮行会で各部の代表者に認定証を手渡した水野眞佐夫学長は「皆さんの頑張りに期待している」と激励。男子ラグビー部の川崎拓朗主将―地域経営学科4年―は「強化指定部の選手として誇りを持

ち、部活動や勉学、地域貢献活動に精いっぱい打ち込む」と宣誓した。

壮行会は2019年度から行われ、昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となった。本年度は各部の代表者のみが参加し、他の部員向けにライブ配信が行われた。

（千葉真由美）